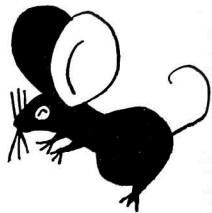


北陸新聞

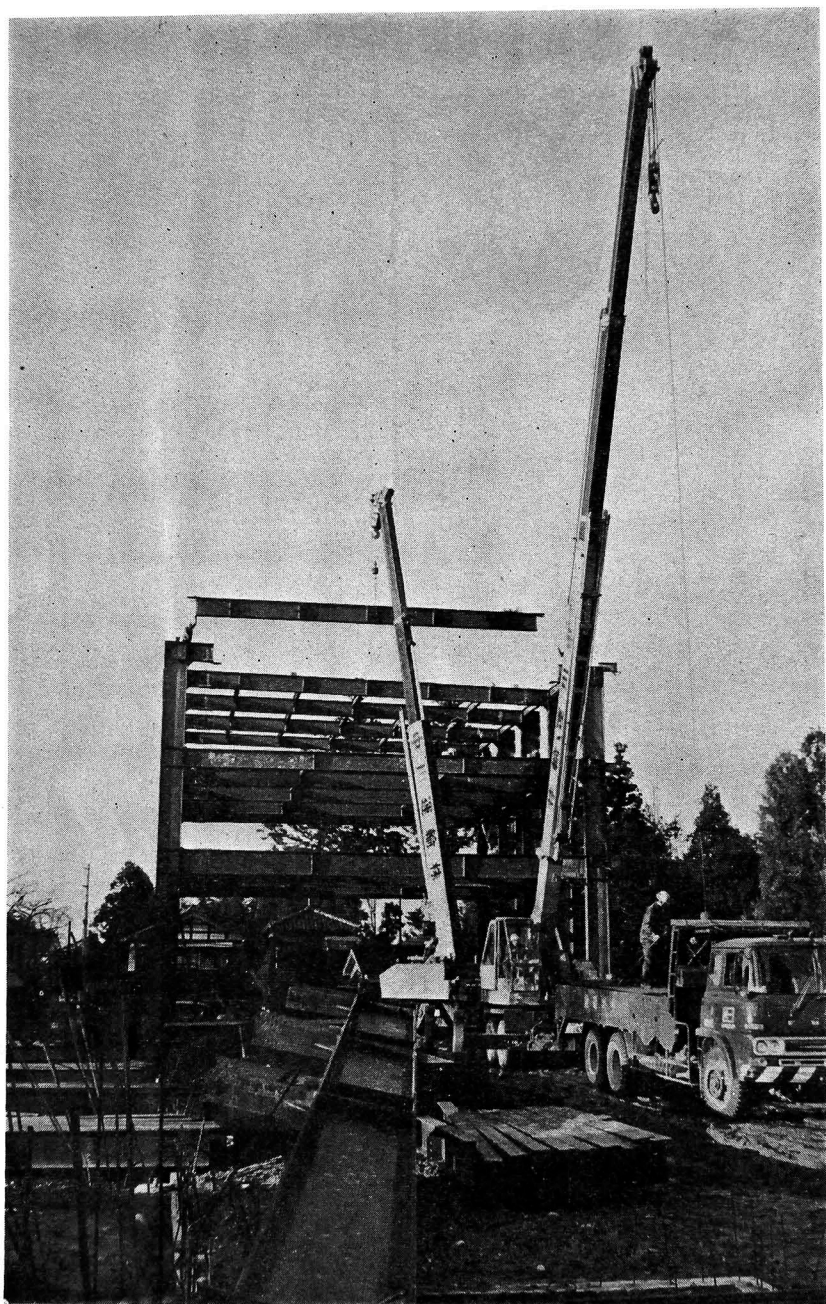
No.178

発行 富山県入善町役場
編集発行責任者 西尾三郎
印刷 株式会社東光印刷
昭和47年1月15日発行



あけまして
おめでとう
ごきげんよう

一月一日現在住民登録
人口 二八、二六四(減23)
男 一三、二八九(減21)
女 一四、九七五(減2)
世帯数 六、六三五(増8)
()内は前月比



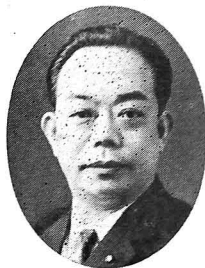
鉄骨の組立て始まる

— 武村福祉会館 —

○：北陸地方にしては珍しい好天の続く雪のない正月。こゝ入善神社境内の武村福祉会館建設現場は、この五日からいかに活気づき、鉄骨の組立作業が始まりました。

○：幅九十センチもあるこの大きな鉄骨をどのようにして……という好奇の目を

よそに、三階まで通しの鉄骨が、大型クレーン車により軽々とつりあげられる。大きな「ポルト」、大きな「ナット」、すべてが「ジャンボ」だ。今年も建設で始まった活気にあふれるこの風景は、わたしたちの町の大きな飛躍を約束しているのです。



年頭のあいさつ

入善町長 柚木 榮 吉

輝かしい一九七二年をご健勝
でお迎えになりました町民の皆様、心から祝福申し上げます。

去る年は国の内外を問わず、人類の進歩と社会の変遷、そして経済の激動の年であったことは、町民の皆様とともに感銘なお深いところであります。今や流動の激しい世界情勢のなかでのわが国は経済大国として、なお文明国としての使命と役割は一段と負荷されてまいっております。更に重要懸案の中国との交友と経済交流は焦眉の急務であります。また本県にとつてはこの際的位置づけが重要課題であり、曙光への機会であることを見逃すことはできないと思っております。わが町におきまして、たゆまぬ努力をもって町民福祉と社会投資による環境整備を進めてまいっております。

町民の皆様、明けましてお目出とうございます。
さて昨年は待望の新庁舎、福祉対策としては老人いこいの家や南部保育所の新築、体育の向上には総合運動所の開設、過疎対策としての分譲宅地の造成、それに入善町の玄関口とも云うべき入善駅舎の改築、駅前広場の整備等、数々の施策事業が着々と実現しました。これも意欲的な柚木町長の行政手腕もさることながら、なんと云っても町民皆々様の結集されたご協力と、頑張り不屈の精神の賜と厚

私は就任二度目の新年を迎えるにあたり、いよいよ町勢発展への意欲を燃やしているものであります。ひるがえってみま

すに、公約した事項を、また就任来着想いたしました事項は議会に相計り、満場一致の議決を得て実行いたしております。まず町勢を飛躍させるための研さんと運営の場であり、かつその審議をいたたく場である役場庁舎の新築をはじめ、町の表玄関である入善駅の改築、住宅対策としての分譲宅地の造成、町民の体育向上の場として総合運動場の設置、乳幼児の保育の場として吉原、舟見両保育所の移転改築、南部保育所の新設、青木小学校プールの設置、武村社長の尊い寄贈による福祉会館新設に着手、木本幸与作氏の浄財を基にしての老人いこいの家の建設、勤労者のための雇用促進住宅の誘致、中央駐車場の新

設、感謝申し上げます。
さて私共町議会議員といたしましては、昨年の区長大会でも指摘のありました道路、ゴミ、農業振興、工場誘致、交通安全対策、学校統合などに対する声を予算の編成に反映させ、町当局、議会、そして住民の皆様が三者が一体となって、住みよい町づくりを前進したいものだと思っています。

今年はまだ、冬季オリンピックが札幌で開催され、全世界のスポーツの幕が切つて落とされようとしています。わが日本に

設、入善漁港の大型船入港の可能化および早期完成への対策、また黒部川護岸の補修工事の進捗化と海岸保全や離岸堤の早期進行などを強力に推し進め、これに併行しては場整備の助長や機械化への援助、加えて町道、農道の舗装化の年次増大をはかり、さらには交通禍に処して救急車の配備や消防機能の充実など、町民各位の生命財産の保護に一段と対策を講じる一方、冬期間の交通網の確保には除雪車二台を増設するなど、緊急度の高いものに配意したのであります。

しかし、このほかわが町にはいろいろな問題が山積しておりますので、私は絶えず積極的な財政の運用をはかりながらも、健全財政を保つことを大前提として町政にあたっているものであります。この趣旨に賛同下さいまして、県外在住で本町出身

とつてもたいへん喜ばしいことであり、こうした明るい話題で明けの一九七二年こそ、ドルジョックに打ち勝ち、大きな希望と信念を持って、日本経済の発展とわが入善町の発展に、お互いに助けあい、頑張りうではありませぬか。

特に、悲惨な交通事故をおこさぬよう、新年のよろこびとともに心に固く誓っていただき、町民の皆様には最良の年であらんことを切にお祈りして、私の年頭の挨拶といたします。

の有志各位から、高額の浄財が寄贈されておりますことを、紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

本年は再度、現時点での入善町のビジョン、すなわち長期総合計画を策定して、これをともに、年次社会情勢に対処した計画町政をとりたいと決心しているものであります。このためには、広く町民各位の意見と英知を求めたいとお願いいたしております。また総合計画に併行しまして、人間育成の根幹をなす教育の場の本格整備、いわゆる中学校統合計画を樹立したいのであります。このため、すでに学校統合審議会の検討をいたしております。

なお小学校々舎の整備、教育機器の充実、じん芥焼却場の新設、体育づくりのためのプールの建設をはじめ、各地域の生産機能の拡充をはかり、特に大きな工場の誘致に成功して、町の将来につながる発展を期すことは最大の念願であり、このためには渾身の努力を注ぐ決心しております。町民各位には、旧に倍してご協力下さいますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のあいさつ

入善町議会議員 上野 幸一



く感謝申し上げます。
さて私共町議会議員といたしましては、昨年の区長大会でも指摘のありました道路、ゴミ、農業振興、工場誘致、交通安全対策、学校統合などに対する声を予算の編成に反映させ、町当局、議会、そして住民の皆様が三者が一体となって、住みよい町づくりを前進したいものだと思っています。

今年はまだ、冬季オリンピックが札幌で開催され、全世界のスポーツの幕が切つて落とされようとしています。わが日本に

固定資産税

課税台帳の縦覧

固定資産課税台帳(土地・家屋・償却資産の課税台帳)は、毎年三月一日から二十日まで通常の執務時間中、役場の税務課で縦覧に供されます。

納税義務者は、この台帳に登録されている価格に対して不服があるときは、縦覧期間後十日以内に固定資産評価審査委員会に審査の申出ができます。

もっとも不服の申出は、地目の変更、増改築、損壊等特別の事情がある場合を除いては、三年ごとの評価替えの基準年度しか認められていません。次の評価替えの基準年度は昭和四十八年です。希望者は、遠慮なく期間中に税務課へおいで下さい。

動きだした学校統合審議会

むずかしい設置場所

……二月初旬までに町長に答申……

人の一生のうちで、心身とも最も変動の激しい時期の教育こそ、人間形成の基盤づくりであることは、だれもが認めることです。このため、中学校が適切な教育を行なう諸条件をそなえることが肝要であり、その責務は市町村が負うことになっております。

町の教育委員会にその基本構想の策定を依頼するとともに、学校統合審議会の委員に諸団体等の代表者を任命しました。そこで教育委員会では、つぎのようなあらましの基本構想を立案し町長に提出しました。

教育委員会の

〈基本構想〉

統合により、専門科目の教師による教育が行なわれ、学力が向上する。教育環境（施設、設備）が整備されるとともに、教育機器の充実により教育の近代化が推進できる。生徒および学校の士気が高まる。クラブ活動が充実強化される。学校行事の効率運用ができるなどの教育的効果はもちろん、維持管理費や人件費の節減などの経済効果も期待でき、現在の小規模校の実態と今後の生徒数の推計からみて、早急に統合を実現すべきである……としています。

○学校の規模……十五学級（生徒数六〇〇人）程度
○学校の数……二校

- 学校の名称……入善東部中学校・入善西部中学校
- 通学区域および生徒数
 - ・入善東部中学校（六六七人）入善、柗山、横山、舟見、野中学校下
 - ・入善西部中学校（六八二人）上原、青木、飯野、小摺戸新屋校下
- 学校設置場所……
 - ・東部中……現在の入善中をあてる。
 - ・西部中……教育環境、生徒分布および通学事情を考慮し教育効果の最も条件のよい場所を選定する。

※組合立丹見中学校が、当分存続するものとするが、将来は入善東部中学校に統合するものとする。

以上が教育委員会の基本構想です。いっぽう学校統合審議会では、第一回の審議会を昨年八月二十日に開設、会長に嶋田久之氏、副会長に米沢直次氏を選び、教育委員会案についての分析、審議検討を行なってきました。

学校統合審議会委員

（敬称省略）

- 松本市郎 前田勇作 稲垣敬車 憲一 野島正一 早川誠一（以上町議） 奥田新作（教育委員会の委員） 大野与藏 河合啓三（以上小中学校の校長） 笹島太一（農協の理事） 森清三 嶋田久之（以上小中学校のPTA） 谷雪枝（婦人会） 竹内正義（青年団） 亀田盛開 窪野退蔵（以上区長会） 米沢直次 杉本一雄（以上学識経験者）

県下中学校規模数

学校名	学級数	生徒数	教員数	備考
入善	14	498	28	入善町立
上青	6	210	13	"
飯野	8	258	16	"
黒東	6	214	12	"
舟見	7	268	14	組合立
小川	8	263	16	朝日町立
泊	16	578	26	"
桜井	19	688	35	黒部市立
高志	13	427	24	"
鷹施	14	387	24	"
東部	22	822	39	魚津市立
西部	31	1193	51	"
松倉	3	58	6	"
滑川	23	836	42	滑川市立
上山市	26	1014	43	上市町立
雄山	23	906	40	立山町立
芝園	22	892	44	富山市立
堀川	24	989	46	"
南部	22	848	36	"
新庄	21	896	36	"
奥田	28	1142	50	"
呉羽	21	812	35	"
八尾	23	914	40	八尾町立
小杉	22	818	42	小杉町立
高陵	23	897	44	高岡市立
西部	25	953	41	"
南星	23	884	38	"
志貴	26	1069	42	"
伏木	23	929	39	"
石動	24	964	42	小矢部市立
出町	22	848	53	砺波市立
④魚津管内は全校、その他は生徒数 800名以上の規模校				

県下中学校規模別学校数

	100人未満	100人～199人	200人～299人	300人～499人	500人～799人	800人～999人	1,000人以上	計
学校数	7校	11校	17校	23校	18校	15校	4校	95
全体に占める割合	7%	12%	18%	24%	19%	16%	4%	100%

善意の預託金が

七十四万七千円も

厚くお礼申し上げます

昨年四月から十二月までの間に、たくさんの皆様方からあたたかい善意や金品をお寄せいただきました。紙上を借りて厚くお礼申し上げますとともに、この貸出(無償)内容を報告させていただきます。

イ収益金・手当や年金など(寄附) 八七、六一九円

現金の部貸出(無償)内容 (一)指定貸出金 三〇八、〇〇〇円

・国立療養所富山病院へ 一〇〇、〇〇〇円

・セーナー苑へ 一〇〇、〇〇〇円

・町内交通遺児三三名、災害児五〇名へ 六八、〇〇〇円

・町内三福寿会へ 四〇、〇〇〇円

(二)一般貸出金 三九六、五〇〇円

・町内生活保護家庭三五世帯六三名へ(歳末見舞 一〇六、〇〇〇円

・町内七〇歳以上のねたき老人六五名へ(毛布一枚 (一、三〇〇円)づつ 八四、五〇〇円

・県内施設入所者五〇名へ 五〇、〇〇〇円

・県内病院への入院患者八八名へ(生活保護、結核 予防、精神衛生法による 入院患者) 八八、〇〇〇円

・町内生活困窮家庭の児童 一五、五四三円

・その他(文化祭やパーテ 五八、五〇〇円

巡回交通事故相談

(無料)

三月十五日

午前十時～午後三時

入善町役場会議室

税務課だより

申告は

今月末までに

物品の部 物品につきましては(しょうゆ四五本、リンゴ大箱一個 雑布二三枚、学用品など) 寄附者の意志により、それぞれ生活困窮者、母子寮などへ配布しましたが、たいへん喜ばれたことをお伝えし、善意銀行の現況報告とさせていただきます。どうもありがとうございます。どうか本年も良い年でありますようにご自愛下さい。(入善町善意銀行)

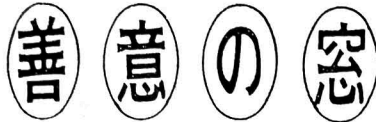
三 過疎地域工業振興条例施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例により、固定資産税の免除を受けようとする者。

二 低開発地域工業開発促進法施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例により、固定資産税の免除を受けようとする者。

前記二、三、については、製造の用に供する設備の額、雇用者(日々雇入れられる者を除く)その他地域等一定の定め(該当する場合に限り)ますが、くわしいことは町税務課にお問い合わせ下さい。

2月の当直医

6日	柚木	医院	72-0120
11日	坂本	医院	72-1816
13日	山本	医院	72-0312
20日	島田	医院	72-1080
27日	川瀬	医院	72-0069



あたたかいご芳志を感謝いたします

入善町善意銀行(敬称省略)

現金の部 (12月21日～12月30日)

預託(寄附)	内容	金額
入膳山本正勝	社会事業資金として毎月	5,000円
東狐竹田利夫	亡母の養育費に社会事業資金に	20,000円
吉原船平勇	亡父の養育費に社会事業資金に	10,000円
東洋紡労組入善支部	歳末たすけあい金として	20,000円
東洋紡清風寮自治会	〃	15,000円
ボーイスカウト入善第1団	〃(街頭募金より)	20,026円
東狐青年団	〃	10,000円
下飯野新青年団	〃	2,500円
飯野小児童会	〃	9,607円
上田上田初男	〃	2,000円
入膳田中雪子	〃	3,500円
〃田中良輝	〃	1,000円
入善地区民生委員上原すみ	〃	1,000円
〃米沢綾枝	〃	1,000円
〃後藤友子	〃	1,000円
〃窪野守	〃	1,000円
舟見西島博行	〃(1円玉で)	521円
入膳米沢芳次郎	〃()	895円
入膳地区青年団	〃(ダンスパーティ収益金)	20,050円
合計 19件		144,099円

物品の部	
入膳上原すみ	ヤクルト 30本 そば 30本 洗濯石鹸 10箱 歳末見舞品として母子寮へ ショートケーキ30個
入膳米沢綾枝	〃
飯野小学校児童会	学用品(ノート、鉛筆、その他)